

2017年3月7日

報道関係者各位

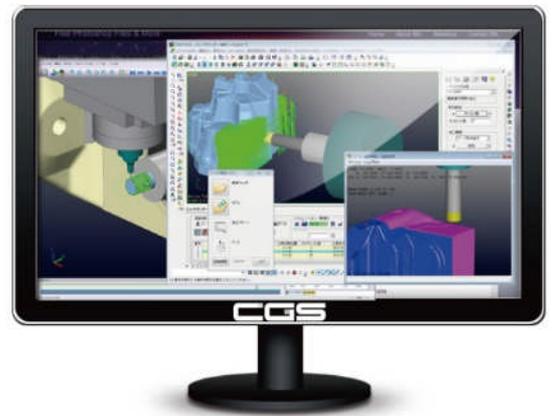
株式会社C & Gシステムズ

新ストック演算で3次元形状の再現性を強化

～ サーフェスの利点を最大限に引き出す機能を開発 ～

当社（社長：塩田聖一）は、金型5軸制御マシニングセンター対応CAD/CAMシステム、CAM-TOOL（キャムツール）の新版「V13.1」（本バージョン）を4月1日よりリリースいたします。

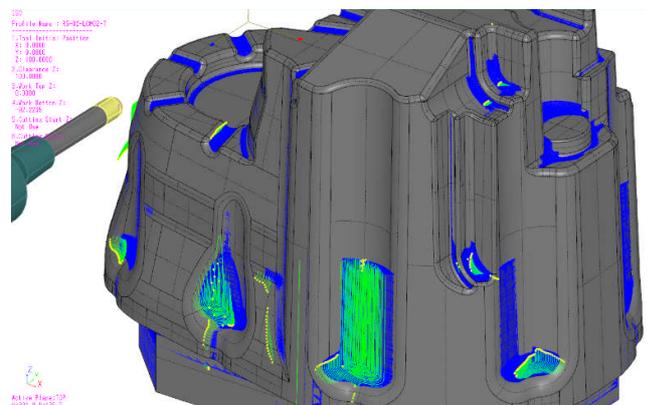
CAM-TOOLは独自のサーフェスマデラを搭載するCAD/CAMシステムとして、穴あけから同時5軸までをトータルサポートする加工モジュールを有しております。またサーフェス演算とポリゴン演算は、精度優先、効率優先等、環境に応じて使い分けることが可能なシステム構成となっております。



本バージョンでは、様々な機能拡張に加え、以下を重点開発しました。

(1) 新ストック演算で形状再現性を強化

従来方式では、未加工領域（ストック形状：右図青色箇所）を認識する際、Z方向の情報を持つフォーマット（Single Dixel）を利用していましたが、これにXY方向にも情報を持たせた新フォーマット（Triple Dixel）を開発することで、3次元の形状再現性が向上しました。従来方式での精度再現の最小単位はメッシュピッチに依存し、メッシュピッチを細かく設定すると、演算

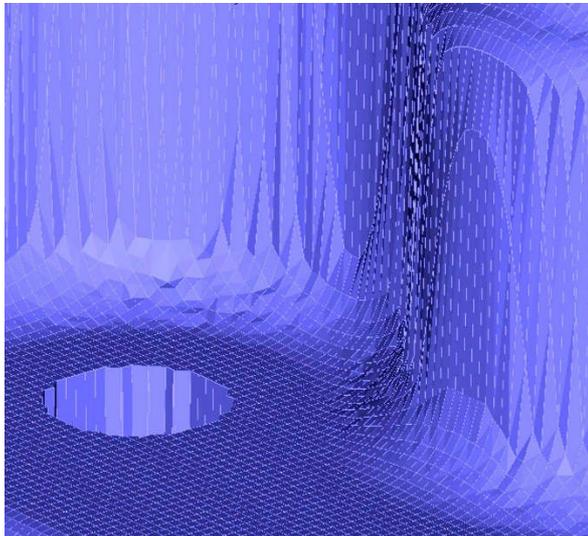


処理時間やデータサイズが膨大なものになってしまうデメリットがありましたが、新フォーマットを採用することで、メッシュピッチは従来の2倍でもXY方向の形状再現精度が正確なものになります。特に急傾斜部の再現性が向上し、ストックを使用する機能（切削シミュレーションでの形状表現、ストック演算、ストック比較など）において、大きな効果を発揮します。

2017年3月7日

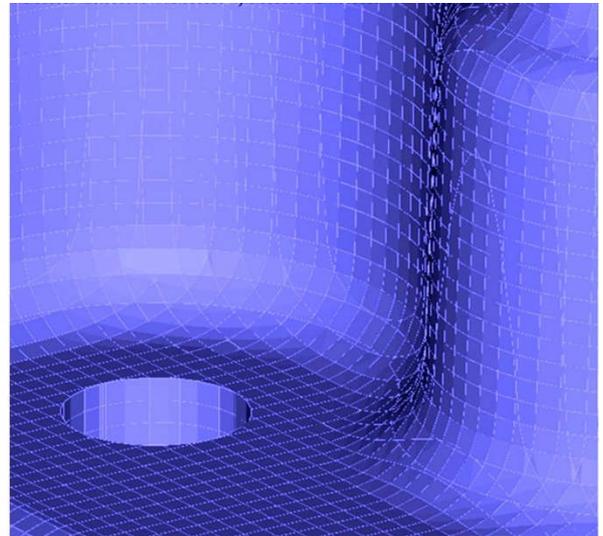
【ストック認識方法】

Single Dixel (従来方式)



Z-MAP メッシュ幅0.5

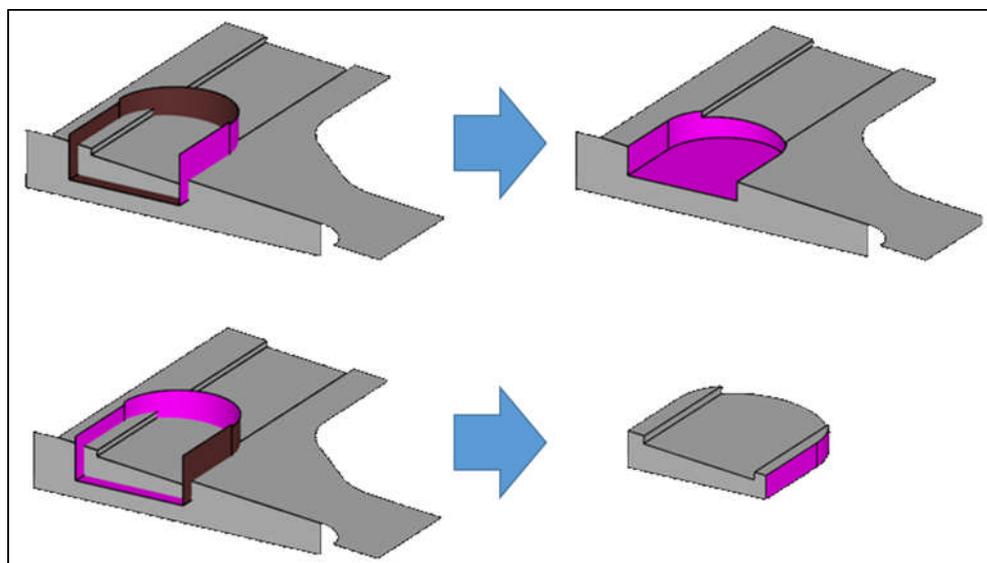
Triple Dixel (新方式)



Multi メッシュ幅1

(2) 新たなサーフェス編集機能 (ブーリアントリム)

前バージョンで開発した、CAM の前処理工程として必要なモデル編集をサポートするモデリング機能 (サーフェスプラス) は、ソリッド系 CAD と同じ様な操作でモデリング作業を可能とすることが評価され、昨年発売以来、200 を超えるライセンスがユーザーへ導入されています。本バージョンでは、ソリッド系 CAD の代表的な機能であるブーリアン機能 (集合演算の和・積・差 (除)) を新たにサーフェスで実現しました。対象のサーフェスを曲面群として扱い、各々の曲面群を一時的に集合体として処理することで、曲面群同士が交わる部分のトリム作業等が大幅に削減します。



ブーリアントリムのイメージ

2017年3月7日

この他、操作性の改善、加工パスの強化改善、シミュレーション機能の拡充、メンテナンス機能の拡張、トランスレータの拡張など、54 項目の機能強化を図りました。

【製品価格】

- ・ CAM-TOOL 3軸仕様 : ￥5,200,000 -
- ・ CAM-TOOL 同時5軸仕様 : ￥6,400,000 -
- ・ サーフェスプラス : ￥500,000 - ※CAM-TOOLモデラーオプション

※価格は税別、保守料別
※モジュール構成により変動

【年販目標】

250 シート ※各種オプションモジュール、バージョンアップ含む

【当社の基本情報】

- ・ 設立 : 2007年7月2日 ・ 資本金: 5億円 ・ 社員数: 234名 (2016年末時点 連結)
- ・ 事業内容: 金型用 CAD/CAM システム、生産管理システム等の開発、販売、サポート

当社は、2007年にコンピュータエンジニアリング社(1978年設立)とグラフィックプロダクツ社(1981年設立)が経営統合し、その後、2010年に合併して発足したCAD/CAMソリューションメーカーです。旧子会社2社は、それぞれ30年以上の歴史を持っており、現在では、国内累計で約6,000事業所、海外累計で約1,000事業所の導入実績を有しております。

本件に関するお問い合わせ

(株) C & G システムズ 広報担当 伊沢 達也 (Izawa Tatsuya)

東京本社 (東京都品川区) TEL 03-6864-0777 FAX 03-6864-0778
北九州本社 (福岡県北九州市) TEL 093-642-4541 FAX 093-641-3615
E-mail: cgs_pr@cgsys.co.jp <http://www.cgsys.co.jp>